

日 時	場 所・出席者	内 容	結 果
3月23日(水) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室 <出席者> 理事9名	<議案> ①部会、分科会及び委員会等設置規程の一部改正について ②平成23年度 事業計画、及び予算について ③地区別計画策定ステツジ事業実施要領の廃止、及び地区社協地区別計画アドバンス事業実施要領の制定について ④緑区福祉保健活動拠点満足度調査の意見集約と回答について <報告事項> ①善意銀行配分報告 ②年末たすけあい募金配分報告 ③緑いきいき助成金進捗状況 ④みどりのわ・ささえ愛プラン進捗状況 ⑤次期理事・監事・評議員の改選についての進捗状況	①～④について承認された

(2) 監事会

日 時	場 所・出席者	内 容	結 果
5月10日(月) 10:00	<場 所> ハーモニーみどり 1F区役所会議室 <出席者> 監事3名	①平成21年度事業執行状況および予算執行状況報告 ②通帳、残高証明書、財産目録の照合 ③平成21年度事業執行状況、予算執行状況、諸帳簿の精査・照合	監事監査報告書・財産目録への署名・押印により、承認された。

(3) 評議員会

日 時	場 所・出席者	内 容	結 果
5月27日(木) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ①平成21年度事業報告、及び決算報告について ②緑区福祉保健活動拠点 平成21年度事業報告・決算、及び平成22年度事業計画・予算について ③年末たすけあい配分の見直しについて <報告事項> ①正会員の新規入会について ②職員就業規程の一部改正について ③経理規程の一部改正について ④地区社協出張研修 実施要領について ⑤緑いきいき助成金申請状況について	①～③について承認された
9月29日(水) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ①年末たすけあい配分見直しの地域福祉関係団体部会における検討結果について ②平成21年度 年末たすけあい配分について <報告事項> ①正会員入会報告 ②緑いきいき助成金 配分報告 ③各種事業進捗状況 ④みどりのわ・ささえ愛プラン進捗状況	①、②について承認された
12月14日(火) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ①第2期みどりのわ・ささえ愛プラン 区計画における緑区社会福祉協議会の具体的な取り組みについて <報告事項> ①「コロナウイルス」への対応について ②緑区福祉保健活動拠点指定管理者選定委員会の結果について ③みどりのわ・ささえ愛プラン進捗状況	①について承認された
3月29日(火) 14:00	<場 所> 福祉保健活動拠点 多目的研修室	<議案> ①次期理事・監事の選任について ②部会、分科会及び委員会等設置規程の一部改正について ③平成23年度 事業計画、及び予算について ④緑区福祉保健活動拠点満足度調査の意見集約と回答について <報告事項> ①善意銀行配分報告 ②年末たすけあい募金配分報告 ③緑いきいき助成金進捗状況 ④みどりのわ・ささえ愛プラン進捗状況 ⑤次期評議員の改選についての進捗状況	①について選任された ②～④について承認された
	<出席者> 評議員17名		

2 部会・分科会 部会

会議名	日時	内容
地域福祉関係 団体部会	8月9日(月) 14:30	①緑区社協 地域福祉関係団体部会正副部会長の選任について ②年末たすけあい配分の見直しについて
	9月21日(火) 10:00	①年末たすけあい配分の見直しについて

分科会

会議名	日時	内容
福祉施設等 分科会	6月10日(木) 16:00	①平成22年度緑区社協事業計画・予算、平成21年度実施報告・決算について ②「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について
	10月28日(木) 16:00	①平成22年度 緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について ②平成22年度 緑区社協事業進捗状況について ③「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について
民生委員 児童委員 分科会	3月10日(木) 16:00	①福祉施設等分科会 正副分科会長の選任について ②次期緑区社協理事・評議員候補者選出について ③各種委員会委員の選出について ④「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について
	6月9日(水) 16:00	①平成21年度緑区社協事業報告及び決算報告について ②年末たすけあい配分の見直しについて
地区社会福祉 協議会分科会	4月26日(月) 14:00	会長・事務局長会議 ①平成22年度 緑区社協業務体制について ②「みどりのわ・ささえ愛プラン」の進捗状況について ③地区社協活動運営費の各種手続きについて ④年末たすけあい運動配分事業について ⑤緑区社協ホームページでの地区社協活動紹介について ⑥各地区社協との情報交換
	6月25日(金) 14:00	会長・事務局長会議 ①緑区社協 評議員候補者の選任について ②平成21年度緑区社協事業決算報告及び平成22年度事業 予算計画について ③「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について ④年末たすけあい運動 配分の見直しについて ⑤共同募金(街頭募金)運動について ⑥福祉教育助成金について

会議名	日時	内容
	9月27日(月) 14:00	会長・事務局長会議 ①平成22年度年末たすけあい配分について ②緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦について ③共同募金(街頭募金)運動について ④「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について ⑤各地区社協との情報交換
	11月26日(金) 14:00	会長・事務局長会議 ①地区社協要援護者支援事業配分に係る様式について ②平成22年度 赤い羽根街頭募金の各地区社協実績について ③緑区社会福祉大会顕彰候補者の推薦、及び応援と参加について ④「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について ⑤各地区社協との情報交換
	1月25日(火) 14:00	会長・事務局長会議 ①地区社協分科会 正副分科会長の選任について ②緑区社協 次期理事及び評議員候補者の選任について ③緑区社協 各種委員会委員の選任について ④平成23年度 地区社協 予算(案)について ⑤平成23年度 地区社協分科会年間スケジュール(案)について ⑥各地区社協との情報交換
	3月25日(金) 14:00	会長・事務局長会議 ①「みどりのわ・ささえ愛プラン」進捗状況について ②平成23年度 区社協事業方針並びに重点項目について ③平成23年度 地区社協 予算・支援計画について ④各地区社協との情報交換
地区連合自治会分科会	6月18日(金) 12:15	①緑区社協 地区連合自治会分科会 正副分科会長の選任について ②平成21年度緑区社協事業決算報告、および22年度事業計画予算について ③平成22年度 緑いきいき助成金 助成団体について ④年末たすけあい配分の見直しについて
	7月20日(火) 11:00	①年末たすけあい配分の見直しについて
	2月18日(金) 15:50	①平成23年度 緑いきいき助成金について ②第29回 緑区社会福祉大会について ③本会役員の一斉改選にあたって
	4月15日(木) 10:00	①緑区社協22年度事業計画・予算について
障がい福祉当事者団体分科会	7月15日(木) 10:00	①緑区社協21年度事業報告・決算について ②年末たすけあい募金の配分見直しについて

会議名	日時	内容
ボランティア分科会	4月26日(月) 10:00	①平成22年度 ボランティア分科会 出席者について ②平成22年度 緑区社協 事務局職員事務分担について ③平成21年度 ボランティア分科会 会計報告について ④5月24日開催 第2回 ボランティア分科会について ⑤平成22年度 緑区社協 事業計画並びに収支予算書について
	5月24日(月) 10:00	①子どもの虹情報研修センター施設見学・体験学習
	6月28日(月) 10:00	①平成21年度 緑区社協事業報告、および決算について ②平成22年度 緑いきいき助成金 助成団体について ③年末たすけあい配分の見直しについて ④オレンジリボンについて
	7月26日(月) 10:00	①区民まつりについて ②オレンジリボンについて
	9月27日(月) 10:00	①10月17日開催 緑区民まつりについて ②12月5日開催 ハーモニーまつりについて ③10月25日開催 ボランティア分科会について ④平成22年度 顕彰候補者の推薦について
10月25日(月) 10:00	①月防可寄ゼンク一見字 ②10月17日 区民まつりについて ③12月5日開催 ハーモニーまつりについて	
11月22日(月)	①10月17日 区民まつりについて ②行政関係者を招いての懇談会 について ③緑区社会福祉大会 緑区社協 顕彰候補者推薦 について ④神奈川県社会福祉大会 神奈川県社協会長表彰 について ⑤12月5日開催 ハーモニーまつりについて	
12月20日(月) 10:00	①12月5日開催 ハーモニーみどりふれあいまつりについて ②第29回緑区社会福祉大会について ③1月24日開催 第9回ボランティア分科会について ④手品講習会	
1月24日(月) 10:00	①行政関係者を招いての懇談会	
2月28日(月) 10:00	①次期役員について ②緑いきいき助成金 23年度方針について ③ボランティア相談コーナーから	
3月28日(月) 10:00	①今年度ふりかえり・次年度計画について ②緑いきいき助成金について	
5月26日(水) 10:00	①分科会長の選出について ②平成22年度緑区社協事業計画及び収支予算書について	
NPO等分科会	3月9日(水) 9:30	①分科会長・副分科会長の選出について ②次期評議員候補者の選任について ③緑いきいき助成金運営委員の選任について
福祉団体等分科会	3月15日(火) 13:30	①緑区社協 次期理事・評議員候補者(正副分科会長の選任)並びに緑いきいき助成金運営委員の選任について ②緑いきいき助成金 配分方針について ③第2期みどりのわ・ささえ愛プランについて

3 委員会

会議名	日時	内容	結果
ボランティアセンター運営委員会	2月7日(月) 10:00	①平成22年度善意銀行預託金の状況 ②平成22年度善意銀行預託金の配分(報告)並びに平成22・23年度預託金の配分計画 ③平成22年度ボランティアセンター事業報告	②について承認された
社会福祉大会 顕彰委員会	12月9日(木) 16:00	①顕彰候補者の選考について	①について選考された
社会福祉大会 実行委員会	9月22日(水) 15:30	①委員長・副委員長の選出について ②大会の内容について ③式典司会者について ④参加動員計画について ⑤予算について	①について選出された ②～⑤について承認された
	12月9日(木) 16:15	①第2部の内容について ②来賓・主催者について ③表彰時のレИАアウトについて ④記念品について ⑤応援協力体制・役割分担について	①～⑤について承認された

4 会員促進事業

(1) 会員加入状況

① 正会員(会費収入：1,987,200円)

会員種別		22年度	21年度	20年度
第1種会員	(公私社会福祉事業施設及び団体)	49	48	46
第2種会員	(民生委員・児童委員)※22年4月1日	11(212)	11(210)	11(204)
第3種会員	(地区社会福祉協議会)(11地区)	11	11	11
第4種会員	(地区連合自治会町内会)(11地区)	11	11	11
第5種会員	(障がい者団体等当事者団体)	17	16	16
第6種会員	(ボランティア団体)	28	28	27
第7種会員	(その他社会福祉に関係ある団体)	19	20	20
会長推薦会員	(社会福祉関係行政機関・学識経験者)	11	10	
合計		157	155	

② 世帯賛助会員(会費収入：28,000円)

	22年度
連合未加入自治会加入世帯数	1,472

※平成22年度より、連合加入自治会の世帯会費が正会費に位置づけられたため、未加入自治会のみ世帯賛助会費として計上されます。

③ 賛助会員(会費収入：490,000円)

	22年度	21年度	20年度
個人	一口 1,000円(原則)	13	20
団体・企業	一口 5,000円(原則)	32	33
合計		45	53
			48

(2) 会員拡充事業

1 趣旨

地域福祉活動推進の理解者増加と、安定的な自主財源の確保を図る区社協組織機能強化のため、年間を通じて継続的に会員の拡充に取り組んだ。

2 実施内容

- ① 事務局が正会員未加入団体・施設に訪問して趣旨説明。
- ② 区内の企業、団体、法人に賛助会員加入依頼。

3 対象

- ① 区社協正会員対象新規施設・団体等
(第1種、第5種、第6種、第7種加入見込み施設・団体等)
- ② 緑区内企業、団体(帝国データバンクデータに基づく)

4 実施結果

- ① 正会員 第1種会員 1、第5種会員 2 計3施設団体の入会。
第5種会員 1 計1施設団体の退会。
- ② 賛助会員 13個人、32企業団体法人から入会(継続27、新規18件の入会)

5 広報啓発事業

(1) 啓発事業

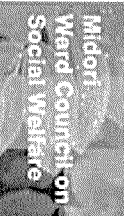
事業名	実施時期	内容
第29回緑区社会福祉大会	1月19日(水) 13:00	主催：緑区社会福祉協議会、緑区役所 会場：緑公会堂 参加人数：475名 内容 ○第1部 式典 ・社会福祉功労者顕彰 表彰：2団体、20名 感謝：1団体 ・日本赤十字社感謝 協賛委員功労(金色有功章)：1名 協賛委員功労(金色枠感謝)：1名 協賛委員功労(銀色枠感謝)：2名
緑区民まつりへの参加	10月17日(日)	☆区内障がい者地域作業所製品の展示・販売 会場：四季の森公園 参加団体：ボランティア分科会 内容：ボランティア活動・活動団体紹介パネル ボランティア分科会アンケート 回答者397名
ハーモニーマジドリ ふれあいまつり共催	12月5日(日)	ボランティア分科会・NPO分科会等の協力を得て、市民参加 のフリーマーケット・福祉バザー・子育てグループ発表・視覚 障害者体験・車椅子体験・点字・音声訳、手話体験・ボラン ティア相談コーナー・食事コーナーを実施した。

(2) 広報誌


「社協だより みどり」 第22号発行 全戸配布 61,000部	平成22年11月	①権利擁護事業 特集 ②緑区社協ボランティアセンターだより ③地区ボランティアセンター 案内
「社協だより みどり」 第23号発行 全戸配布 60,000部	平成23年3月	①募金・寄付金 特集 ②緑区社協ボランティアセンターだより ③緑いきいき助成金の案内、賛助会員の紹介
地域情報誌「タウンニュー ス」への記事掲載 40,500部	計12回	各種ボランティア講座に関する募集記事、社会福祉大会の ようなイベントに関する周知記事などを掲載。

(3) ホームページ

<p>インターネットにて区民に 社協事業を随時情報提供 緑区社協HPアドレス http://www.midor-i-shakyo.jp/</p>	<p>アクセス数 更新情報</p>	<p>13,712件 (21年度:13,878件 20年度:16,963件) 緑区社協事業の案内 12件</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 年度更新 (地区社協ページは全体を更新) ● ハーモニーまつり フリーマーケット出店者について ● こころの病とかかえる人がわかる講座について ● お結び会・ミニ交流会の開催についてやってみよう ● 手話について 音声ボランティア入門講座について ● 第29回緑区社会福祉大会の開催について ● 社会を明るくする運動講演会について ● 緑いきいき助成金の案内について ● 緑いきいき助成金説明会日程変更について ● 東北地方太平洋沖地震に係る義援金について ● 福祉保健活動拠点の利用について ● 平成23年度緑いきいき助成金申請について
--	-----------------------	--



Midor-i
Ward Council on
Social Welfare



社会福祉法人
東京都緑区社会福祉協議会

HOME

お問い合わせ?

トピックス

事業内容

ボランティア

福祉保健活動拠点

地区社会

助成金案内

地域福祉活動社会

子育て支援/計画・報告

福祉関係団体事務

広報誌「社協みどり」

リンク

地区社会

緑区地区社会福祉協議会の紹介

各地区社協地図を見る

★ 高齢者お食事会 ★

高齢者の生活支援と地域のつながりの交流を目的に、食事会を開催して、お食事会を実施しています。21年度より食生活改善「お食事会」事業に方針が打ち込まれ、より地域のつながりを強化しやすくなりました。

★ みんなの会 ★

中継線のない方を対象にリハビリ体操、ボウリング、ダンス、バスマイクなどリハビリを目的として活動しています。

★ 在宅サービス事業 ★

在宅で生活を必要とする高齢者や、障がいのある方々への生活支援と見守りを目的に、お弁当をみんなの会からお弁当を土曜日の昼にお届けしています。

★ 緑区社協高齢者「ゆずり屋」★

緑区地区社協の福祉活動を紹介します。自治会を通して開催しています。

★ 緑区社協「ゆずり屋」の発行(年2回)★

1 「緑区社協「ゆずり屋」の開催 (11月1日)

2 「関連団体の共有

3 関連団体の共有


1) 運営者

- ・ 経営、運営者、及び幹事会の開催
- ・ 地区内各団体の承認・行費に追加
- ・ 緑区社協の承認・行費に追加


2) 運営・実施活動

- ・ 高齢者「ゆずり屋」の発行(年2回)
- ・ 「地区社協」ボランティア、回覧物の配布
- ・ ボスカーの提供
- ・ 民間ボランティアの福祉後援会の開催

★ 緑区社協「ゆずり屋」の発行(年2回)★



福祉まつり開催風景



散歩の犬を介抱

地区社協紹介をHPにアップ(更新)

6 研修事業

(1) 地区社協研修

日 時	内 容
地区社協出張研修 (別途地区社協支援事業関連参照)	4地区で開催
	ステツプ事業及び地域ボランティア相談事業に申請していない地区を中心に、地区社協との共催により、地域福祉推進をテーマとした出張研修を実施し、地区社協関係者のスキルアップと地域住民の福祉啓発に努めた。

(2) ボランティアコーディネーター研修

日 時	内 容
ボランティアコーディネーター勉強会	6月19日(土) 「霧が丘地区ボランティア相談室研修交流会」(参加者:16名) 区社協職員によるボランティアコーディネーターに係る知識やボランティア活動についての考え方の研修など。
	6月27日(日) 「竹山ボランティアセンター研修交流会」(参加者:20名) 介護保険申請の手順と範囲、相談窓口、移送サービスについて。ケース対応と制度等の理解など。
	9月20日(月) 「竹山ボランティアセンター研修交流会」(参加者:24名) 鴨居地域ケアプラザとの共催による、ケース対応や制度・サービス情報、車いす介助方法、レスキューシートによる階段昇降の方法の講習など。
	2月10日(木) 「竹山ボランティアセンター送迎勉強会」(参加者:24名) 鴨居地域ケアプラザとの共催による、地域の課題である「移動・送迎」についての社会資源、法的位置づけ、介護保険サービスの理解など。

(3) 実習生受入

期 間	内 容
実習生受入 8月9日～ 9月28日	社会福祉分野に進む大学生2名の実習を受け入れた。(各12日間) (日本社会事業大学、日本女子大学)

7 ボランティア活動関係事業

(1) ボランティアコーディネーター事業

ボランティア分科会加入グループの協力により「ボランティア相談コーナー」を運営し、ボランティア自身によるボランティア登録や活動の調整等を行った。

< 開設日 >

年末・年始を除く毎日、午前9時30分～午後4時30分 コーディネーター：9名

1. ボランティア相談件数 979件 (21年度実績：1,156件、20年度実績：1,180件)

2. ボランティア依頼件数 119件 (21年度実績：175件、20年度実績：236件)

内訳

①単発依頼(送迎活動を含む)

単発	依頼件数	紹介件数	対応率	調整中	調整つかず	取り下げ	紹介人数	調整数
児童	12	8	66.7%	1	2	1	14	130
障がい	20	18	90.0%	0	0	2	38	243
高齢(おおむね60歳以上)	40	34	85.0%	0	4	3	115	517
外国人	0	0	—	0	0	0	0	0
限定せず	0	0	—	0	0	0	0	0
その他	4	3	75.0%	0	0	1	15	23
合計	76	63	87.2%	1	6	7	182	913
昨年実績	125	109	87.3%	2	2	12	184	765

②継続依頼(送迎活動を含む)

継続	依頼件数	紹介件数	対応率	調整中	調整つかず	取り下げ	紹介人数	調整数
児童	0	0	—	0	0	0	0	0
障がい	17	8	47.1%	1	6	3	11	233
高齢(おおむね60歳以上)	24	15	62.5%	3	7	2	31	342
外国人	0	0	—	0	0	0	0	0
限定せず	0	0	—	0	0	0	0	0
その他	2	2	100%	0	0	0	2	8
合計	43	25	58.1%	4	13	5	44	583
昨年実績	50	31	62.0%	3	14	2	37	320

3. ボランティア登録者

①新規登録者数(平成22年度分)

区分	件数・人数	前年度
グループ(団体数)	6	4
グループ(会員数)A	30	230
個人(男性)	27	28
個人(女性)	22	41
個人(男女合計)B	49	69
合計 A+B	79	299

②累計登録者数(～平成22年度末)

区分	件数・人数	前年度
グループ(団体数)	49	43
グループ(会員数)A	1,236	1,206
個人(男性)	163	133
個人(女性)	278	251
個人(男女合計)B	433	384
合計 A+B	1,669	1,590

4. 個人登録者 活動希望分野(人数)★複数回答

①新規登録者(平成22年度)

福祉	話相手	30名
	一時保育・遊び相手	20名
	外出付き添い	14名
	送迎	8名
	介助	9名
	家事援助	9名
	生活援助	4名
	施設での手伝い	28名
	技術提供(福祉系)	13名
	環境・まちづくり・災害	8名
その他	イベント手伝い	31名
	技術提供(その他)	71名
	その他	3名
決めていない		1名

②累計登録者(～平成22年度末)

福祉	話相手	236名
	一時保育・遊び相手	228名
	外出付き添い	143名
	送迎	69名
	介助	64名
	家事援助	100名
	生活援助	33名
	施設での手伝い	283名
	技術提供(福祉系)	93名
	環境・まちづくり・災害	42名
その他	イベント手伝い	230名
	技術提供(その他)	171名
	その他	40名
決めていない		16名

(2) ボランティア研修事業

事業名	実施時期	内 容
地域ケアプラザ・ デイサービス・ ボランティア活動	6月6日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボーンスカウト横浜83団からの依頼にもとづき、鴨居・十日市場・葛が谷・荏田地域ケアプラザの協力による、小学生によるデイサービスボランティア体験を行った。 ・午前中の話し相手等、午後は歌や楽器の演奏、寸劇の披露などを行った。 ・参加者延べ31人
霧が丘地区ボランティア 相談室研修交流会 (再掲)	6月19日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・霧が丘地区ボランティア相談室のコーディネーターを対象に、区社協職員によるボランティアコーディネーターに係る知識やボランティア活動についての考え方などの研修を行った。 ・参加者16人
竹山ボランティア センター研修交流会 (再掲)	6月27日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・竹山ボランティアセンターのコーディネーターを対象に、介護保険申請の手順と範囲、相談窓口、移送サービス、ケース対応と制度等についての研修を行った。 ・参加者20人
障がい者青年学級 ボランティア研修 (長津田地域ケアプラザ、 ボランティアグループと 共催)	7月3日(土) 11月3日(水) 2月19日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域人材が中核となって運営する青年学級を開催することで、外出する機会や活動する場所が限られがちである障がい当事者にとっての、身近で新しい、安心できる選択肢を提供することを目的に講座を開催した。 ・障がい当事者の参加協力を得て、外出、ホットケーキづくり等のプログラムを実施した。 ・参加者延べ34人
障がい児余暇支援 ボランティア研修	8月11日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児余暇支援活動に参加するボランティアの不安軽減や介助技術の向上を目的として、知的障がい・肢体障がい児への接し方についての事前研修を実施した。 ・参加者16人
竹山ボランティア センター研修交流会 (再掲)	9月20日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・鴨居地域ケアプラザとの共催により、竹山ボランティアセンターのコーディネーターを対象に、ケース対応や制度・サービス情報、車いす介助方法、レスキューシートによる階段昇降の方法について研修を行った。 ・参加者24人
こころの病とかかえる人 がわかる講座	11月25日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・医師による統合失調症についての解説、参加者同士のグループワーク、心の病をかかえる当事者からの講話等を通じて、こころの病への理解を深めた。 ・区役所、生活支援センター、霧が丘地域ケアプラザ、地域作業所等と共催。 ・参加者20人
視覚障害者のための 音声訳(朗読・録音) ボランティア入門講座	1月18日(火)～ 3月29日(火) [全9回]	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚に障がいのある方を支援するための音声訳技術について、朗読・録音グループみどりの協力により、実際の機器を使用した実習を通じて基礎研修を行った。 ・参加者のべ180人
手話入門講座 『やってみよう!!』 手話1・2・3』	1月15日(土)～ 1月29日(土) [全3回]	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚に障がいのある方とコミュニケーションをとるための考え方や技術について、区内手話サークル3グループの協力により基礎研修を行った。 ・参加者のべ49人
竹山ボランティア センター送迎勉強会 (再掲)	2月10日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・鴨居地域ケアプラザとの共催により、竹山ボランティアセンターのコーディネーターを対象に、地域の課題である「移動・送迎」についての社会資源、法的位置づけ、介護保険サービスなどについて研修を行った。 ・参加者8人

事業名	実施時期	内 容
緑ボランティア入門講座	2月19日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア相談コーナーに個人登録しているボランティアを対象に交流会を開催。グループに分かれて活動上の疑問点などに答えるとともに、ボランティアからの希望を聞くことにより、コーディネーターと登録者の親睦やコーディネーターの円滑化を図った。 ・参加者25名

(3) ボランティア情報誌等の発行

情報誌の名称	発行月	内 容
ボランティアセンターだより①	4月 (40,500部)	善意銀行 案内
ボランティアセンターだより②	5月 (40,500部)	ボランティア登録・依頼のしおり 紹介
ボランティアセンターだより③	6月 (40,500部)	送迎ボランティア 募集
ボランティアセンターだより④	7月 (40,500部)	「社会を明るくする運動」ミニ集会 周知
ボランティアセンターだより⑤	8月 (40,500部)	緑区あんしんセンター 案内
ボランティアセンターだより⑥	9月 (40,500部)	お結び会ミニ交流会 周知
ボランティアセンターだより⑦	10月 (40,500部)	赤十字救急法講習会 周知
ボランティアセンターだより⑧	11月 (40,500部)	こころの病とかかえる人がわかる講座 周知
社協だより みどり第22号	11月 (61,000部)	権利擁護事業 特集 緑区社協ボランティアセンターだより 地区ボランティアセンター 案内
ボランティアセンターだより⑨	12月 (40,500部)	音声訳ボラ講座・やってみよう手話講座 周知
ボランティアセンターだより⑩	1月 (40,500部)	区社会福祉大会・社明講演会 周知
ボランティアセンターだより⑪	2月 (40,500部)	福祉のイベント 紹介
ボランティアセンターだより⑫	3月 (40,500部)	緑いきいき助成金説明会 周知
社協だより みどり第23号	3月 (60,000部)	募金・寄付金 特集 緑区社協ボランティアセンターだより 緑いきいき助成金 案内、賛助会員 紹介

8 福祉教育関係事業

事業名	実施時期	内容
福祉教育相談・企画調整	通年	区内小・中学校からの依頼を受け、緑ハートバリアフリー実行委員会や地域ケアプラザ等と共同で企画して、福祉教育の出前授業を実施した。 小学校13件、中学校3件、地域住民3件 計19件のべ2,808名
福祉教育助成金の交付	7月	区内の学校が福祉教育を行なう際に生じる講師謝金やその他の必要経費の一部を助成することにより、子どもたちや教員の福祉意識の向上を図った。 小学校11件、中学校3件 計14件
先生のための福祉講座	7月28日(水) ・29日(木)	各区社協、市社協、市教育委員会の主催により、教員が地域福祉や当事者への理解を深め、今後の学校教育に活かせる手法を習得することを目的として福祉講座を実施した。 参加者のべ人数157名
福祉機器の貸出し	通年	①車椅子 43件 のべ192台 ②スロープ 8件 のべ8台 ③アイマスク 9件 のべ153個 ④白杖 7回 のべ110本 ⑤点字器 5回 のべ226台 ⑥高齢者擬似体験セット 4回 のべ16セット ⑦わくわくワーク 2回 のべ3セット
緑ハートバリアフリー 実行委員会 支援	通年	障がい当事者から福祉教育を学校・地域へ発信しているため、障がい当事者・地域ボランティアで運営している実行委員会に協力した。 区内小学校を中心に福祉教育プログラムの企画実施、地域まつりや研修への参加などを行った。
実行委員会	毎月第4火曜日	計12回
中学生 夏休み受入施設 相談調整	7～8月	区内福祉施設の協力を得て、中学生・高校生の夏休みボランティア体験活動の相談調整を行った。 2施設 4名

9 障がい福祉関係事業

(1) 障がい関係事業

事業名	実施時期	内容	容
障がい児余暇支援情報の提供	7月	前年度の学齢障がい児の余暇を考える会での提案を受けて、区内の小・中学校に緑区で行われる夏期余暇支援事業の情報を提供した。	
障がい福祉啓発事業	12月5日(日)	ハーモニーみどりふれあいまつりで、障がいの理解に関する啓発パネルや、緑心身連関係団体を紹介したシートを展示した。	
青年学級「みつばち」 (長津田地域ケアプラザ共催)	7月から 2～3ヶ月に1回	外出する機会や活動の場が限られがちである障がい当事者にとって、身近で新しい、安心できる選択肢を提供することを目的に、地域人材が中核となって運営する青年学級を実施した。	

(2) 学齢障がい児余暇支援事業

余暇支援システムの構築、ボランティアの確保と育成を目的に、学齢障がい児を対象としたレクリエーションプログラムを実施した。

- ①利用する子どもたちが余暇時間を楽しく伸び伸びと過ごせる時間を設ける。
- ②事業を実施している間、保護者が少しでも息抜きができるようにする。

日時	場所	参加者	内容	成果
8月11日(水) 13:00～15:00	ハーモニー みどり	利用者11名 ボラ18名 関係機関9名 実習生1名	①ボランティア顔合わせ ②室内遊び(音楽)	顔合わせを行い、障がいの状況等を本人・家族とボランティアの双方で確認した。新治特別支援学校教員の協力により、様々な音楽活動やレクリエーションで交流を行うことができた。
8月18日(水) 10:00～16:00	みどりの家	利用者11名 ボラ18名 関係機関4名 実習生1名	①ゼリー作り・散歩 ②音楽療法士による音楽活動	みどりの家の設備を活用した数多くの活動メニューを通じて、参加者やボランティアの交流を深めることができた。音大生や、音楽療法士の参加で、普段と異なる音楽活動を提供できた。
8月25日(水) 10:00～16:00	バスハイク (羽田空港・ 海ほたる)	利用者11名 ボラ22名 関係機関5名 実習生1名	①バスによる外出 ②外食・買い物体験	家族以外の方との外出や外食、買い物等を経験することができた。ボランティアも障がいのある方の外出支援を経験することができた。

(3) 余暇支援ボランティア講座の開催

日時	場所	参加者	内容	成果
8月11日(水) 10:00～11:30	ハーモニー みどり	ボラ16名	余暇支援事業のための事前研修を実施した。	障がいに対する理解が深まった。

10 児童福祉関係事業

(1) 子育て支援ネットワーク構築の支援

区内で活動する子育て支援団体が、相互に連携して効果的な活動を行うためのネットワークづくりについて、子育て支援拠点「いっぽ」、区役所と協力して検討した。その結果、地域で活動する子育て支援団体が相互に連携して効果的な活動を行うためのネットワークの必要性が確認されたため、子育て支援拠点「いっぽ」や区役所との共催で「みどり子育て支援者交流会」の開催を企画したが、震災の影響で中止となった。平成23年度に改めて開催を予定。

(2) 交通遺児支援

20歳未満の交通事故などによる遺児とその世帯に対して、見舞金や激励金を交付し、生活の援助をした。

対象	件数	金額
激励金：小学校入学	0	0
激励金：中学校入学	1	50,000
激励金：中学校卒業	0	0
激励金：高等学校卒業	2	100,000
見舞金	0	0
計	3	150,000

11 高齢福祉関係事業

(1) 敬老関係事業

敬老関係事業	1 内容
	<p data-bbox="1854 456 1895 1142">敬老月間の一環として高齢者福祉施設を訪問した。</p> <p data-bbox="1809 416 1850 584">2 訪問施設 (特別養護老人ホーム、指定介護付ケアハウス、介護老人福祉施設)</p> <p data-bbox="1711 416 1751 568"><順不同></p> <ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="1662 432 1702 616">①ふじ寿か園<li data-bbox="1612 432 1653 647">②マンヴェルト<li data-bbox="1563 432 1603 560">③慶星閣<li data-bbox="1514 432 1554 711">④しよじゆの里三保<li data-bbox="1464 432 1505 608">⑤ピオラ三保<li data-bbox="1415 432 1456 887">⑥フオーシーズズヴァイラこもれび<li data-bbox="1366 432 1406 895">⑦フオーシーズズヴァイラそよかぜ<li data-bbox="1317 432 1357 560">⑧北八朔<li data-bbox="1267 432 1308 783">⑨横浜ナーシングビレッジ<li data-bbox="1218 432 1258 727">⑩横浜よさこいホーム <p data-bbox="1173 416 1214 584">3 実施日時 平成22年9月13日 (月) 10:15 ~ 16:45</p> <p data-bbox="1025 416 1066 1094">その他各地区で開催している敬老事業に参加した。</p>

12 相談業務

(1) 相談業務の実施

1. 目的

区社協や福祉保健活動拠点に寄せられる相談の内容やその傾向から、地域のニーズを把握し、今後の事業展開の資料とするため、日常的に相談業務を実施するとともに、データの集計を行った。

2. 実施期間 平成22年4月1日から23年3月31日

3. 集計結果 11,547件 (21年度12,123件 20年度16,507件)

相談内容

福祉情報	ボランティア	機材貸出	寄付	送迎	あんしんセンター	貸付	福祉教育	拠点	その他
223	979	82	188	2,258	274	2,244	205	2,929	2,165

合計 11,547 件

相談方法

来所	電話	その他
4,707	6,552	288

合計 11,547 件

プロフィール

個人	団体	不明
4,875	6,620	52

合計 11,547 件

13 権利擁護事業（緑区社協あんしんセンター事業）

自分で金銭や財産関係の書類を管理することに不安のある高齢の方や障がいのある方の財産や権利を守り、安心して日常生活が送れるように支援する。そのために、ご本人や関係者からの相談に応じ、必要に応じて下記のサービスを提供した。

- ①福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス
- ②財産関係書類預かりサービス

(1) 初回相談、定期訪問・金銭管理サービス実施回数

	平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度
初回相談件数	48	40	47	39
定期訪問・金銭管理サービス実施回数	134	146	130	89

(2) 契約件数、利用者数

	平成21年度末 ①	平成22年度			
		新規②	取扱数 ③=①+②	終了④	年度末数 ⑤=③-④
定期訪問・金銭管理サービス	8	3	11	1	10
財産書類等預かりサービス	5	0	5	1	4

(3) あんしんセンター出前講座

あんしんセンター業務（権利擁護事業・成年後見制度）の周知を図るため、高齢者シニア大学で説明した。
また、地域の方にあんしんセンターについて紹介していただけるよう、地域ケアプラザ関係者等を対象に講座を行った。

内容、日時等	参加者数
高齢者シニア大学：7月9日	38名
長津田地域ケアプラザ成年後見講座：3月2日	4名

14 送迎・外出支援サービス事業

事業名	内容
<p>横浜市 外出支援サービス および 地域移送サービスの 実施</p>	<p>高齢や障がい等により歩行が困難な方々の移動を支援するため、福祉車両（バンデイクヤツ）による送迎サービスを実施した。横浜市一般行政サービスである外出支援サービス事業のほか、これに該当しない方を対象に、緑区役所の補助金を得て、緑区独自の送迎サービス事業として対応した。</p> <p>※（ ）内は外出支援サービス事業分での数。</p> <p>利用者 394名(274名) 運転ボランティア11名 21年度:383名 20年度:367名 21年度:12名 20年度:15名</p> <p>(2)活動実績 ※片道を1回とカウント 利用回数 年間2,080回(1,428回) 21年度:2,260名 20年度:2,226回</p> <p>(3)利用目的別内訳 ①通院等 1,696回(1,309回) ②福祉サービス 341回(119回) ③行政機関の手続き 0回(0回) ④その他 43回(0回)</p> <p>運転ボランティアとして、個人登録者のほか「特定非営利活動法人サイパークスネキスト」の協力を得ている。</p>
<p>肢体不自由児 移送サービスの実施</p>	<p>緑区在住・在学の医療的ケアのない肢体不自由学齢障がい児について、原則付添者なしで送迎するサービスを実施した。</p> <p>(1)登録者数 10名 (2)活動実績 利用回数 ※片道を1回とカウント 年間47回 (3)利用目的別内訳 ①登下校 14回 ②施設通所 33回 ③その他 0回</p>
<p>知的障がい児 移送サービスの実施</p>	<p>知的障がい児を持つ保護者が学校などの送迎におられることなく、また本人も生活のエリアを広げていくことができるようにするため、緑区在住・在住の知的障がい児を対象に、NPO団体等の車輛による送迎サービスを行なった。</p> <p>(1)登録者数 : 99名 21年度:90名 20年度:87名</p> <p>(2)コーネット件数 利用回数 ※片道を1回とカウント (協力NPO団体 : 7団体) 年間 858回 (在学:845、在住:13) 21年度:651回 20年度:799回</p> <p>(3)利用目的別内訳 ①通学 788回 21年度:595回 20年度:732回 ②福祉サービス 70回 21年度:56回 20年度:67回</p>

〔利用料〕
2kmまで300円
以降1kmごとに
100円加算

15 共同募金・年末たすけあい配分金事業

(1) 共同募金配分事業

平成21年度共同募金を原資とした区社協への配分金(地域福祉事業費)をもとに、平成22年度区社協事業『緑いきいき助成金』として配分助成を行った団体です。

申請区分	全通し番号	団体名	活動内容	助成額
A-①	1	鴨居地区社会福祉協議会	配食サービス	200,000
	2	東本郷地区社協配食サービス	配食サービス	200,000
	3	東本郷配食ボランティア	配食サービス	200,000
	4	東本郷ささえ愛の会	送迎・外出支援	200,000
	5	白山地区配食サービス わかば会	配食サービス	200,000
	6	東本郷ボランティアセンター	その他(福祉相談ならびに送迎、および家事支援等のコーディネート)	200,000
	7	長津田地区社会福祉協議会	送迎・外出支援	200,000
	8	竹山地区社会福祉協議会	配食サービス	200,000
A-②	9	グループ おとこの出番	その他(知的障がい者支援、その他何らかの支援が必要な人々)	100,000
A-③	10	ボランティアばら	会食会・茶話会	70,000
	11	十日市場老人昼食会	会食会・茶話会	70,000
	12	新治中部地区社会福祉協議会	その他(健康づくり教室)	70,000
	13	中山食事会	会食会・茶話会	70,000
	14	いぶきの会	会食会・茶話会	70,000
	15	竹山寿会	会食会・茶話会	70,000
	16	日鋼御食事会	会食会・茶話会	70,000
	17	家事介護ワーカーズコレクティブエプロみどり	送迎・外出支援	70,000
	18	長津田北屋食会	会食会・茶話会	70,000
	19	ヒルタウン昼食会	会食会・茶話会	70,000
	20	三保地区社会福祉協議会	会食会・茶話会	50,000
A-④	21	グループひろ	その他(障がい児見守り)	50,000
	22	霧が丘会食会	会食会・茶話会	50,000
	23	東本郷ボランティア	会食会・茶話会	50,000
	24	鴨居会館食事会	会食会・茶話会、配食サービス	50,000
	25	三菱さくら食事会	会食会・茶話会	50,000
	26	鴨居ケアプラ食事会	会食会・茶話会	50,000
	27	NPOワーカーズ・コレクティブくまさん	ディサービス・サロン	50,000
A-⑤	28	朗読・録音グループ「みどり」	視覚・聴覚障がい者支援、音声訳	70,000
A区分 総団体数:28		A区分 合計⇒		2,870,000

申請区分	全通し番号	団体名	活動内容	助成額	
B-①	29	緑親会	リハビリ教室	200,000	
	30	地区リハビリ教室友遊会	リハビリ教室	200,000	
	31	NPO法人 打鼓音	趣味・スポーツ	200,000	
B-②	32	クロワッサン	趣味・スポーツ	100,000	
	33	あかいろばれっと	日帰り・宿泊ハイク事業 その他(SSTトレーニングとレク)	50,000	
	34	森の台鼓	趣味・スポーツ	50,000	
	35	霧が丘ひまわり教室	リハビリ教室	50,000	
	36	リハビリ健康教室れんげの会	リハビリ教室	50,000	
	37	クインテット	音楽療法(リトミック教室)	50,000	
	38	テイクオフバンド	趣味・スポーツ	50,000	
	39	ハーモナイズ中山	趣味・スポーツ	50,000	
	40	NPO法人のぞみ会神奈川支部横浜Aグループ	リハビリ教室	50,000	
	41	バターロール	趣味・スポーツ	50,000	
	42	ひふみの会	リハビリ教室 訓練会	50,000	
B-③	43	シュタイナー治療教育の会	趣味・スポーツ	50,000	
	44	南長津田地域リハビリ教室ふれあいの会	リハビリ教室	50,000	
	45	(北部)ポッチャ同好会	趣味・スポーツ	50,000	
	46	東本郷リハビリ教室なすびの花の会	リハビリ教室	50,000	
	47	ニコニコひまわり	障がい者余暇活動	50,000	
	48	森のダンス	趣味・スポーツ	20,000	
	B-④	49	みらくるの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
		50	ビーンズ	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
		51	緑区肢体障害者福祉協会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
		52	ペガサスの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
		53	虹の会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000
54		竹の子会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000	
55		たねの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000	
56		すみれの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000	
57		つぼみの会	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000	
58		さんふれんず	日帰り・宿泊ハイク事業	50,000	
B区分 団体数:30		B区分 合計⇒		1,970,000	

申請区分	全体通し番号	団体名	活動内容	助成額
C-①	59	NPO法人 矢草草の会 横浜緑支部	その他(障がい者の機能回復及び高齢者の健康増進)	70,000
	60	手話サークルやよい	手話サークル	70,000
	61	みどり手話の会	手話サークル	70,000
C-②	62	手話サークル 昴	手話サークル	40,000
C-③	63	緑区友愛活動推進員連絡協議会	講演会・研修会	30,000
	64	重症心身障害児の会	その他(障がい児の余暇活動)	30,000
	65	放課後を親子で楽しむ会	その他(障がい児の余暇活動)	30,000
	66	鴨居まちぐるみ健康教室	その他(健康づくり)	30,000
	67	地域作業所カブカブ竹山	その他(地域振興)	30,000
	68	作ってみよう!車いすマップの会	その他(緑区内の施設・道路のバリアフリー状況調査と車いすマップ作成)	30,000
	69	鴨居駅周辺まちづくり研究会	その他(子供たち、高齢者におもちゃづくりを教える)	30,000
	70	新治中部地区社会福祉協議会	その他(高齢者バスハイク、お花見)	30,000
	71	おはなしのつばさ	その他(読み聞かせ)	30,000
	72	東本郷地区民生児童委員協議会	その他(一人暮らし懇親会)	30,000
	73	手作りを楽しむ会	その他(親と子ども)	30,000
	74	オリーブみどり	その他(国際交流)	30,000
	75	緑・男の料理同好会	その他(料理同好会)	30,000
	76	みどザイル	その他(知的障がい児者及びその家族のヒップホップダンスクラブ)	30,000
	77	長津田地区社会福祉協議会	その他(お話しボランティア)	30,000
	78	グループアクティブ	その他(高齢者施設における健康創り、自立支援)	30,000
79	サロンふらっと長津田	その他(サロン)	30,000	
C区分 団体数: 21			C区分 合計⇒	760,000

申請区分	全体通し番号	団体名	活動内容	助成額
D	80	緑区老人クラブ連合会	区老連まつり・シルバークフェスティバル	200,000
	81	緑区民生委員児童委員協議会	宿泊研修会	400,000
	82	緑区心身障害児者福祉団体連絡協議会(心身連)	日帰りバスハイク	380,000
	83	緑区子ども会連絡協議会	一泊交流キャンプ	50,000
D区分 団体数: 4			D区分 合計⇒	1,030,000

E	84	山下地区社会福祉協議会	山下地区リハビリ教室	100,000
	85	長津田地区社会福祉協議会	ボランティア手芸品リサイクル活動	100,000
	86	十日市場団地地区社会福祉協議会	おたのしみ昼食会	90,000
	87	新治中部地区社会福祉協議会	新治中部地区ふれあいフェスティバル	100,000
	88	鴨居地区社会福祉協議会	鴨居福祉まつり	100,000
	89	東本郷地区社会福祉協議会	高齢者・障がい者のための送迎活動	100,000
	90	新治西部地区社会福祉協議会	高齢者・障がい者合同昼食会	90,000
	91	三保地区社会福祉協議会	中学生体験学習・ふれあい給食会 広報誌発行・ちよこっとサポーター	100,000
	92	霧が丘地区社会福祉協議会	敬老事業(お祝品と小中高生の手紙など)	90,000
	93	白山地区社会福祉協議会	食事会	90,000
	94	竹山地区社会福祉協議会	ボランティア研修 バスハイク	90,000
E区分 団体数: 11			E区分 合計⇒	1,050,000

F	95	北八朔上自治会ふれあい昼食会	会食会・茶話会	100,000
	96	霧が丘地区社会福祉協議会	配食サービス	100,000
F区分 総団体数: 2			区分 合計⇒	200,000

総計 総団体数: 96			7,880,000
--------------------	--	--	------------------

(2) 年末たすけあい基金事業

①配分内訳

対象者・団体		本年度単価	配分件数	配分金額	
要援護者支援事業配分	11地区社会福祉協議会		11	3,000,000	
	高齢者食事サービス団体		15	450,000	
団体配分	地域リハビリ教室	30,000円	13	390,000	出納済
	配食・送迎サービス団体		9	270,000	
	心身障がい者団体※1		10	340,000	
	障がい者地域作業所※2	100,000円	12	1,200,000	
	団体配分事務費			24,570	
11地区社会福祉協議会	活動助成金		11	2,200,000	留保金
	目標額を超えた募金の地区還元額			1,783,198	
区社会福祉協議会事業費				3,178,566	
合 計				12,836,334	

※1 緑区心身障害児者福祉団体連絡協議会は70,000円

※2 社会福祉法人型は対象外

②大口募金者への感謝状・礼状の贈呈

種別	件数	内訳		要件
		個人	法人・団体	
①感謝状	11件	個人	10件	10,000円以上50,000円未満
		法人・団体	0件	50,000円以上100,000円未満
②礼状	93件	個人	59件	3,000円以上10,000円未満
		法人・団体	9件	5,000円以上50,000円未満

③地区社会福祉協議会への翌年度配分

募金実績の各地区の目安額超過額配分は、一部はその地区の“要援護者等”の戸別配分原資に充てられ、残額は当該地区社会福祉協議会に配分となります。(A)

また配分後の募金残額は、翌年度、緑区社会福祉協議会の事業費となります。この事業費から地区社会福祉協議会へ約220万円の配分を予定しています。(B)

地区名	総計
東 本 郷	253,477
鴨 居 山	1,219,651
竹 山	156,605
白 山	178,832
新 治 中 部	597,799
山 下	573,357
三 保	241,930
新 治 西 部	156,268
十日市場団地	126,734
霧 が 丘	177,411
長 津 田	301,134
合 計	3,983,198

④団体配分区分 配分先団体

(1) 地区社協への配分(要援護者支援)

¥3,000,000- (小計)

地区名	世帯数	割合	基本配分額	世帯割配分額	合計
東本郷地区	4,775	8.80%	50,000	215,486	265,486
鴨居地区	4,588	8.45%	50,000	207,047	257,047
竹山地区	2,573	4.74%	50,000	116,114	166,114
白山地区	3,221	5.93%	50,000	145,357	195,357
新治中部地区	8,583	15.81%	50,000	387,334	437,334
山下地区	4,600	8.47%	50,000	207,589	257,589
三保地区	4,500	8.29%	50,000	203,076	253,076
新治西部地区	3,540	6.52%	50,000	159,753	209,753
十日市場団地地区	2,412	4.44%	50,000	108,849	158,849
霧が丘地区	3,965	7.30%	50,000	178,933	228,933
長津田地区	11,533	21.24%	50,000	520,461	570,462
小計	54,290	100%	550,000	2,450,000	3,000,000

(2) 福祉活動団体等への配分

¥2,650,000- (小計)

①高齢者食事サービス団体

団体名	配分額
1 ポラソニアばら	30,000
2 長津田北屋食会	30,000
3 中山食事会	30,000
4 竹山寿会	30,000
5 日鋼御食事会	30,000
6 霧が丘食会会	30,000
7 鴨居会館食事会	30,000
8 鴨居カララサ食事会	30,000
9 東本郷ポラソニア	30,000
10 いぶきの会	30,000
11 山下地区社協 お楽しみ屋食会・ふれあい会食	30,000
12 十日市場老人屋食会	30,000
13 三菱さくら食事会	30,000
14 ヒルタウソ屋食会	30,000
15 いちえ会	30,000
小計	450,000

②地域リハビリ活動団体

団体名	配分額
1 東本郷地区なすび花の会	30,000
2 鴨居健康教室れんげの会	30,000
3 竹山地区山びこ会	30,000
4 新治中部地区ぬくもり	30,000
5 山下地区リハビリ教室	30,000
6 三保ふれあい教室	30,000
7 霧が丘地区ひまわり教室	30,000
8 長津田地域リハビリ教室	30,000
9 南長津田地域リハビリ教室	30,000
10 緑十友会	30,000
11 友遊会	30,000
12 三保地区ミニデイサービス	30,000
13 すみれの会	30,000
小計	390,000

③配食・送迎サービス団体

団体名	配分額
1 東本郷地区社協配食サービス	30,000
2 東本郷配食ポラソニア	30,000
3 鴨居地区社協配食サービス	30,000
4 白山地区社協配食サービスわかば会	30,000
5 竹山地区社協配食サービス	30,000
6 十日市場地区社協配食サービス	30,000
7 霧が丘地区社協配食サービス	30,000
8 東本郷ささえ愛の会	30,000
9 長津田地区社協送迎サービス事業	30,000
小計	270,000

④心身障がい者団体等

団体名	配分額
緑区心身障害児者福祉団体連絡協議会	70,000
1 緑区視力障害者福祉協会	30,000
2 緑区肢体不自由児者父母の会	30,000
3 さくらんぼ会	30,000
4 緑区肢体障害者福祉協会	30,000
5 緑区手をつなぐ育成会	30,000
6 竹の子会	30,000
7 みどり会	30,000
8 緑報会	30,000
9 重症心身障害児の会	30,000
10 小計	340,000

⑤障がい者地域作業所等

団体名	配分額
1 みどり福祉ホーム	100,000
2 地域作業所カラオケ竹山	100,000
3 あしたば工藝	100,000
4 ビナル工房	100,000
5 鴨居ビナル	100,000
6 中途障害者地域活動センター 緑工房	100,000
7 地域作業所陽だまり	100,000
8 グループホーム ソレイユ	100,000
9 グループホーム スマイル	100,000
10 グループホーム なかよしチェリー	100,000
11 アルカエバ	100,000
12 カフェバーカーいぶかぶか	100,000
小計	1,200,000

16 災害援護事業

(1) 災害ボランティアネットワーク事業

緑区防災ネットワーク運営委員会の委員として、災害時における援護体制の充実に向けた検討を行うとともに、「災害ボランティアコーディネーター フォローアップ訓練」や防災講演会に参加した。

(2) メンヴェルト地区地域合同避難訓練

障がい者を中心とした地域での防災訓練を、特別養護老人ホームメンヴェルト、ケアホームあしひ、ケアホームゆがふ、ケアホーム森の泉、白山緑自治会、白山地区社協、白山地区民児協、鴨居地域ケアプラザ、白山消防署と共催で防災訓練を実施した。避難訓練を通じて、災害時だけでなく普段の生活にも活かされる、地域住民と障がい当事者、施設職員の交流が図られた取り組みとなった。

実施日：10月13日(水)

参加者：59名(内要援護者15人)

(3) 災害被災者見舞金交付

災害により被災した世帯に対して見舞金を交付した。

区分	件数	金額(円)
全 焼 (壊)	0	0
半 焼 (壊)	3	15,000
死亡者 弔慰金	0	0
重傷者 見舞金	0	0

17 善意銀行

(1) 受付状況

預託金・物品

区 分	件数	金 額
①福祉全般のため	22 件	1,859,482 円
②高齢・障がい児者福祉のため	4 件	84,822 円
③その他	2 件	111,400 円
合 計	28 件	2,055,704 円

(2) 配分表

預託金配分内訳 ※本年度預託金と前年度繰越金を合わせて配分。

区 分	件数	金 額
①在宅福祉活動団体等	21 件	420,000 円
②高齢者食事サービス団体	15 件	300,000 円
③心身障がい児者団体	10 件	200,000 円
④その他の福祉活動団体	8 件	160,000 円
⑤地区リハビリ教室看護師派遣料配分	3 件	113,000 円
⑥知的障がい児送迎サービス事業(区社協)	1 件	325,245 円
合 計	58 件	1,518,245 円

平成22年度 善意銀行預託一覧

(単位:円)

No.	預託者名	金額	配分希望	受付日
1	横浜創英短期大学平成21年度卒業生一同	103,975	福祉一般	H22.4.7
2	緑スポーツダンス連盟	15,000	"	H22.4.20
3	緑区に公立普通高校をつくる会	97,830	"	H22.4.27
4	なかの美智江	81,412	"	H22.5.7
5	緑区民謡愛好会	61,245	"	H22.5.10
6	匿名	1,200	"	H22.5.27
7	日本芸能文化協会	50,000	"	H22.6.1
8	全日本民謡民舞連盟	50,000	"	H22.6.23
9	小松兼太郎	1,000,000	"	H22.7.9
10	神奈川土建横浜緑支部	8,346	"	H22.7.28
11	横浜新緑総合病院	58,426	"	H22.10.4
12	貝田ふみえ歌謡教室	30,000	"	H22.10.9
13	「いのちの山河」上映実行委員会	10,000	"	H22.10.15
14	横浜交通開発(株)緑営業所	25,300	"	H22.10.22
15	溜美会	36,830	"	H22.10.30
16	緑区民謡愛好会	77,466	"	H22.11.1
17	十日市場みどり友の会	10,000	"	H22.11.5
18	日本芸能文化協会	40,000	"	H22.11.18
19	(社)緑法人会 女性部会	56,000	"	H22.12.2
20	匿名	11,589	"	H22.12.14
21	緑区ボウリング協会	31,863	"	H22.12.20
22	(社)スコール家庭教育振興協会 青葉・緑地区	3,000	"	H23.3.18
福祉一般小計		1,859,482	円	
23	ダンス会館・実現夢の会	50,000	障がい福祉	H23.1.13
24	ダンス会館・実現夢の会	25,000	"	H23.2.14
25	宗安 洋治	3,269	"	H23.3.16
26	宗安 洋治	6,553	"	H23.3.16
障がい福祉小計		84,822	円	
27	DKMの会	11,400	その他	H22.4.30
28	神奈川大学附属中高等学校 緑会(PTA)	100,000	"	H22.12.4
その他小計		111,400	円	
合 計		2,055,704	円	

18 地区社協支援事業関連

住民に最も身近な場所である地域の福祉課題を掘り出し、話し合い、そして計画を立てて解決にあたる地区社会福祉協議会を支援するため、それぞれの地区の特性を重視した「地区社協支援計画」にもとづき、地区担当制による事業を展開した。

「地区社協支援計画」

- ① 地区社協活動の広報周知、研修・啓発活動の拡充 ……出張研修(4地区)/地区社協リーダーのホームページ掲載
- ② みどりのわ・ささえ愛プラン地区別計画の作成支援 ……「地区計画策定ステツジ事業」(6地区)
- ③ 地域ボランティア相談窓口の開設運営支援の拡充 ……相談窓口の開設・運営/地区ボランティアセンター連絡会

(1) 地区社協活動の広報・研修

- ① 本会ホームページに地区社協リーダー掲載(平成22年8月)
- ② 出張研修(実施順)

ステツジ事業及び地域ボランティア相談室事業に申請していない地区を中心に、地区社協との共催により、地域福祉推進をテーマとした出張研修を実施し、地区社協関係者のスキルアップと地域住民の福祉啓発に努めた。

地区	日時	テーマ・講師	進捗状況・結果
鴨居	7月17日(土) 10月9日(土)	「レクリエーション研修」 ふれあいサポート研究所 代表 杉浦史晃 氏	ボランティアが地区リハを行うねらいや意義を、レク実技を通じて学んだ。
竹山	2月6日(日)	「認知症を学ぶ～家族の立場から」 認知症のひとと家族の会 堀越ひろみ 氏	NPOJ-カーズくまさんと共催し、認知症と向き合う家族の声から要援護者の地域理解や支援について学んだ。 NPOJ-カーズくまさんと民生委員との顔合わせも行った。
三保	11月13日(土)	「認知症と現実の介護」 居宅介護支援事業所 あゆみ 本望小千江 氏	前半は「正しく知ろう認知症」のパンフレットをもとに講義、後半はロールプレイを通して認知症について学習した。
十日市 団地市場	11月28日(日)	「レクリエーション研修」 ふれあいサポート研究所 代表 杉浦史晃 氏	「人と人との交流」をテーマとして、ゲームを交えた身体を動かしながらの実践的な講座で、身体で感じ身体を通じて学ぶことができた。

(2) みどりのわ・ささえ愛プラン地区別計画の作成支援

「地区別計画策定ステツジ事業」

地区社協が主体となり、地域の福祉課題を ①発見 → ②発信 → ③参画 → ④充実・達成 → ⑤再発見 のステツジで解決にあたる“地区別計画”策定の基盤づくりを目的として「地区別計画策定ステツジ事業」を実施した。

3年目となる今年度は、東本郷・鴨居・竹山・白山・霧が丘・長津田の6地区社協がモデル地区となり、自治会や民生委員をはじめ、地域住民の理解と協力を得て、地区の特性を活かした取り組みを行った。

地区	目標（主なテーマ）・特徴	今年度のこれまでの取り組み	振り返り
東本郷	<p>安心・安全なまちづくり（誰からも住み良いと言われる東本郷を目指して）をテーマに平成21年度に実施したアンケートから求められた提言の整理と取り組み可能な内容について検討・実施していく。</p>	<p>アンケートを取ってみて、思いの外知られていない活動もあることが分かった。そこで、現在実施されている活動の内容をあらためて確認し、地区別計画の概要とともに、地域の方々に伝えた。</p>	<p>事業を通して、地域の課題や現活動の周知度を知ることができた。また、地区別計画につながりで、自治会・民協・老人会等他の団体と課題の共有を図るとともに、解決に向け検討の場ができた。</p>
鴨居	<p>乳幼児から高齢者まで、一目でわかりやすいさまざまな鴨居地域全般の情報が入った便利帳を作成し、「鴨居地域便利帳」として全戸配布を目指す。</p>	<p>診療所や薬局、スーパーの宅配サービスなどを足で歩いて確認を取りながら情報収集し、素案がほぼできあがった。</p>	<p>周知と活用方法を検討しつつ、23年度より配付をはじめめる。</p>
竹山	<p>災害が発生した時に支援が必要な人の情報を地域単位で把握しやすくしていく「安心マップ(仮称)」を作成する。</p>	<p>防災ささえあいカードと関連付け、団地の棟ごとで要援護者を一覧化した。</p>	<p>データ化した一覧の発災時活用を想定した、非常電源の確保と情報共有をすすめる。</p>
白山	<p>「ささえあい」による「安全・安心まちづくり」を目的に、「おたがいさまカード」実効性を高める方策として「おたがいさま相談室」開設に結びつける。</p>	<p>単位自治会毎のカード情報の活用の一環で送迎サービスが立ち上がった。</p>	<p>地区別計画でおたがいさまカードの充実と活用を掲げて継続して取り組む。</p>
霧が丘	<p>誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられる街づくりを目指して、様々な福祉活動の拠点となる「地区社協の活動拠点」の確保を検討する。</p>	<p>活動拠点を確保している団体に、そのメリットや活動頻度等についての調査を実施するなどして、具体的な活動場所の選定について検討した。</p>	<p>いくつかの候補について検討したが、具体的な活動場所の選定には至らなかった。引き続き、23年度以降も活動拠点の確保に取り組んでいく。</p>
長津田	<p>子どもと地区内活動者が、「一緒につくりあげる」姿勢のもと、各種事業等での交流や事業を通じて、子どもや保護者が地域に相談しやすい関係づくりを図る。</p>	<p>1/21 長津田第2小学校児童による、スツツ事業（米づくり）に対する感謝の集いが、地区社協関係者を招いて開催された。</p>	<p>リハビリ教室や高齢者食事会、敬老会、への中学校生徒の参加、また小学校に対する米づくり支援などを、23年度以降も継続していく予定。</p>

(3) 地域ボランティア相談窓口事業

「みどりのわ・ささえ愛プラン」リーディング事業として地区社協単位でボランティア相談窓口の開設と運営支援のための助成と研修を行った。

①地域ボランティア相談室事業

地区	特徴	今年度の取り組み	今後の予定
霧が丘	「霧が丘地区ボランティア相談室」 携帯電話 (090-8949-3786) で対応 月～金曜 10～14時受付 (時間外は留守番電話) コーディネート会議 (第2木曜午前)	介護保険についての勉強会を包括支援センターとの協働で実施するなど、ボランティアの育成を図った。 地域ケアプラザ・包括支援センターの新規職員との連絡会を開催するなど、双方の事業内容の理解促進や連携に努めた。	地区社協の広報紙や様々な機会を利用して、相談室のPRに努め、潜在的な需要を掘り起こしていきたい。引き続き、23年度以降もボランティアの育成や関係機関との連携を図るなど、ボランティア相談室のより一層の充実に取り組みんでいく。
竹山	「竹山ボランティアセンター」 竹山自治会館内、地区社協事務室を拠点とする (固定電話 934-5861) 月～金曜 10～12時受付 ボランティア連絡会 (隔月第4日曜)	送迎ニーズ対応のための勉強会を行なった。 霧が丘ボランティアより視察、情報交換を行なった。	地域の情報センターとしても機能するよう、情報を蓄積し学ぶ機会をつくる。 年末たすけあいの要援護者支援との連携をすすめる。

②地区ボランティアセンター連絡会

区域、地域ボランティアセンターの円滑な相談調整と連携の一助として、技術習得と情報交換の機会を設けることを目的に開催した。

(3/18のボランティアネットワーク勉強会は東日本大震災にかかる計画停電により中止)

日時・会場	平成23年 2月28日(月) 13:00～15:00 (2h) ハーモニーク 多目的研修室
目的	ボランティアコーディネーターに従事するボランティアが集まり、顔の見える関係づくりの機会を設け、区域・地区ボラセンの連携強化を目指す。
内容	①区社協ボランティアコーナー、東本郷・霧が丘・竹山の3地区ボラセン、準備中の白山の概要 ②グループワークによる情報交換 等 計22名参加
ふりかえり	活動ニード、認知度向上、有償サービス等情報の共有など、連携と情報交換の機会と仕組みづくりなどがグループワーク発表から共有された。 【アンケート回答：計17名 大変よかった7名・よかった10名】 ・ 共通の悩みがあり、それに対するさまざまな工夫が勉強になった。 ・ 互いの活動状況がわかり情報交換が有意義だった。 ・ 定期的な交流に発展して欲しい。 など

19 地域ケアプラザとの連携

会議名	日 時	内 容
地域ケアプラザ 所長会	計5回 15:30～17:00	隔月で開催される地域ケアプラザ所長会に参加し「子育て支援のネットワークづくり」や「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進について協力を求めるとともに、相互に情報交換を行い、連携を深めた。
コーデイネーター 業務連絡会	計12回 15:00～17:00	区と協働で区社協が事務局となり、区内地域ケアプラザ事業や区及び区社協事業の進捗状況の共有、情報交換、ケース検討等の連携を図るために、地域ケアプラザ地域活動交流部門担当者会議を開催した。 また、みどりのわ・ささえ愛プラン策定推進委員会や市で開催される地域活動交流研究部会等に代表幹事を派遣し、情報の共有に努めた。 ○主たる議題 各ケアプラザ事業の進捗状況の共有、意見交換 「みどりのわ・ささえ愛プラン」の推進 地域活動交流研究部会(市域コーデイネーター担当者会議) 区子育て支援担当事業「レベルアップ講座」全プラザ展開 区内各地域ケアプラザにおける子育て情報の周知を目的としたリーフレットについて など

20 緑区福祉保健活動拠点の管理・運営

(1) 区内の福祉保健活動団体に活動の場を提供した。

登録 82団体(21年度:79団体、20年度:80団体)

部屋の区分等	団体交流室		多目的研修室		点字製作室		録音室		対面朗読室・編集室		計 利用日数:延べ 利用日数:件数	ボランティア 団体	当事者 団体	その他	計
	利用日数:件数	延べ 利用日数	利用日数:件数	延べ 利用日数	利用日数:件数	延べ 利用日数	利用日数:件数	延べ 利用日数	利用日数:件数	延べ 利用日数					
午前	194	277	224	240	7	7	161	179	172	178	758				881
午後	223	341	264	371	7	7	245	348	215	227	954			221	1,294
夜間	91	105	136	147	2	2	97	101	85	85	411	1,649		745	440
計	508	723	624	758	16	16	503	628	472	490	2,123				2,615

21年度:2,288 20年度:2,499

(2) 緑区福祉保健活動拠点利用調整会議

利用者の拠点の円滑な利用の促進と利用団体相互の交流を図るため、2回の利用調整会議を開催した。

日 時	場 所	内 容	参加団体数
2月23日(水)14:00～15:45	多目的研修室 I	拠点の利用方法について	28団体
2月26日(土)10:00～12:00	多目的研修室 I	について・意見交換	30団体

(3) 福祉活動拠点利用者アンケート

利用者の声に耳を傾けるために、1月にアンケートを実施。ご意見箱への意見と併せて拠点運営の改善の参考とした。また対応については、利用者懇談会や理事会・評議員会で報告するとともに、窓口に掲示して広く市民に公表した。

1. アンケート期間 平成23年1月
2. 回答数 福祉活動拠点利用者 97件
3. 結果報告
 - (1) 拠点調整会議にて報告
 - (2) 窓口掲示にて利用者に公表
 - (3) 理事会、評議員会に報告

(4) ご意見箱の設置とご意見への対応

ご意見箱を設置し、利用者の声を随時受けとめる体制をとり、対応可能なものについて対応し、利用調整会議において報告するとともに、窓口に掲示して広く市民に公表した。

設置期間:平成22年4月1日～平成23年3月31日

全55件中 拠点関係 3件 事業関係 1件
窓口対応関係 1件 その他 0件

21 緑区地域福祉保健計画・地域福祉活動計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」推進

自治会や地区社協をはじめとする地域の方々や、緑区役所、地域ケアプラザ等の関係機関と協力して、「第1期みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進するとともに、「地区別計画」と「区計画」を柱とする「第2期みどりのわ・ささえ愛プラン」を策定した。

(1) 地区支援チーム会議の月例開催

地区別計画策定や、地域の取り組みの推進にむけて地区を支援する「地区支援チーム」を開催し、各地区での課題の発見・共有・検討を行うとともに、地域での福祉活動に対する支援を進めた。

構成メンバー：区役所各部課長によるチームリーダー、同サブ、福祉保健センター職員、地域ケアプラザ職員(コーディネーター・包括支援センター)、区社協職員

名称		担当エリア
東本郷地域ケアプラザ		東本郷
鴨居地域ケアプラザ		鴨居・竹山・白山
中山地域ケアプラザ		新治中部・三保
十日市場地域ケアプラザ		新治西部・十日市場
霧が丘地域ケアプラザ		霧が丘
長津田地域ケアプラザ		長津田
ふじ寿か園地域包括支援センター		山下

(2) 地区別計画策定委員会の立ち上げと参加

第2期ささえ愛プランの11地区別計画策定にむけて、各地区で地区別計画策定委員が選任され、委員会が開催された。こへ「地区支援チーム」として準備から当日の運営に参画するとともに、委員会報告書も作成した。

(3) 地区社協支援を通じての地域支援(再掲)

「地域ボランティア相談窓口の開設運営」と「地区別計画策定スタッフ事業」、「地区社協出張研修」を柱とした地区社協支援計画にそって、地区社協と協働しての地域づくりを進めた。

(4) 推進委員会の実施

みどりのわ・ささえ愛プランの進捗状況を把握し、評価、進行管理を行った。

日 時	内 容
第1回 6月11日(金)	①今年度のスケジュールについて ②第1回地区別計画策定委員会について ③区計画基本案について ④各種事業の進捗報告
第2回 8月25日(水)	①第2期計画の構成について ②区計画案について ③第2回地区別計画策定委員会について ④地区別計画素案について ⑤第2期計画の推進(平成23年度以降)について
第3回 11月26日(金)	①第3回地区別計画策定委員会について ②第2期計画素案及び意見募集について ③第2期計画の推進体制等について
第4回 2月23日(水)	①素案意見募集の実施結果について ②第2期計画(案)について

推進委員会

(5) お結び会（「オトナの一期一会」）

平成19年度に開催された福祉人材交流事業「みどり知つとこやつとこファミリー」をきっかけとして発足した「オトナの一期一会」座談会について、本年度は世話人を中心とした14回の世話人会を経て企画された交流会を開催し、「みどりのわ・ささえ愛プラン」の実現を目指して、地域で活動する自治会などの地縁型組織と子育てグループなどのテーマ型組織等の横の交流を図った。

	開催日	内 容
オトナの一期一会	6月7日(月)	交流会の名称、交流会の目的の確認等 参加者 17名
第6回 座談会		
お結び会	9月30日(木)	「おいびたくを考えよう語り合おう」 参加者 24名
第1回交流会		
お結び会	11月30日(火)	「パートⅡ おいびたくを考えよう語り合おう」 参加者 33名
第2回交流会		
お結び会	1月31日(月)	「わたしの結びつき体験を語ろう」 参加者 25名
第3回交流会		

(6) 緑区社会福祉大会における啓発活動

第2期みどりのわ・ささえ愛プランの策定にあたり、緑区でははじめての策定となる地区単位での計画をまとめた「素案」ができた。本大会第2部では、その啓発、推進に向けて、「なぜ地域福祉のつなぎ役が必要か」、「地域の困り事を解決するためには」などについて具体的な事例を交えた講演会を行った。

緑区社会福祉大会 第2部	1月19日(水) 14:00～16:00 参加者:475名 緑公会堂	○第二部 第2期みどりのわ・ささえ愛プランについて ①講演会「地域福祉の今を学ぶ！」 講師：田園調布学園大学 人間福祉学部 村井 祐一 先生 ②事例発表 鈴木 啓 氏 (竹山地区 地区別計画策定委員会 委員長) 居石 巖 氏 (竹山ボランティアセンター コーディネーター) 井上 俊之助 氏 (長津田地区 地区別計画策定委員会 委員長)
--------------	---	---

(7) 第2期 緑区地域福祉保健計画 みどりのわ・ささえ愛プラン冊子 編集・発行

<発行月> 平成23年3月

<内 容> 第1章 計画の概要

第2章 地区別計画

第3章 区計画

第4章 計画を推進するために

22 苦情解決の対応

区民からの苦情に組織として耳を傾け、改善可能な事項について迅速な対応に努めた。

(1)件数 3件(平成21年度:5件、平成20年度:6件)

1次対応	2次対応	3次対応
3件	0件	0件

(2)内容

事業名	件数	苦情内容
送迎サービス事業	2	担当職員の対応について 送迎ボランティアの対応について
共同募金会事業	1	街頭募金について

23 貸付事業

(1)生活福祉資金貸付事業

低所得者世帯や身体障がい者世帯など一時的に資金を貸し付けることを通じて、世帯の自立支援を図ることを目的に貸付を行いました。また借受者世帯に対しては、次のとおり返済に向けて相談を行いました。

資金種類	内容	相談件数	貸付件数	借受世帯 援助相談	
福祉 資金	福祉費	自立生活に資するための費用	65	5	23
	緊急小口資金	緊急且つ一時的に必要な費用	15	2	2
教育支援資金	教育支援費・就学支度費等	27	12	42	
不動産担保型生活資金		6	0	0	
総合 支援 資金	生活支援費	生活再建までに必要な生活費用	104	31	56
	住宅入居費	敷金・礼金等賃貸契約の費用	18	9	14
	一時生活再建費	生活再建に必要な一時的費用	15	5	26
臨時特例つなぎ資金	住居喪失者の生活費	4	0	1	
緊急小口資金特例貸付	東日本大震災被災者への貸付	0	0	0	
離職者支援資金(※H21年10月から新規貸付終了)		0	0	9	
合計		254	64	173	

○借受者懇談会 (平成22年8月31日実施)

面談相談件数 15件 借受者・保証人等 10名 民生委員児童委員 11名
電話相談件数 5件 借受者・保証人等 7名 民生委員児童委員 2名